

第10回「ものづくり日本大賞」 受賞における局長報告会開催について ～沖縄県から経済産業大臣賞受賞～

仕事
の窓 6

経済産業部



令和8年3月25日、山城 由希氏（所属・株式会社日本バイオテック）が沖縄県から「ものづくり日本大賞」において経済産業大臣賞を受賞したため、沖縄総合事務局では4月30日（木）に経済産業大臣賞の受賞報告会を開催しました。

1

受賞案件【経済産業大臣賞】

案件名

海ぶどうを世界へ 保存期間2年・55種類の栄養素を含む「ふくらむぶちぶち海ぶどう」を開発し、沖縄から世界14か国へ輸出成功！

受賞者・所属企業

山城 由希氏

株式会社日本バイオテック

第10回 ものづくり日本大賞

※全国の受賞者（経済産業省関係）については以下をご参照ください。



経済産業省 HP



ものづくり日本大賞 HP

2

第10回「ものづくり日本大賞」

「ものづくり日本大賞」は、日本の産業・文化の発展を支え、豊かな国民生活の形成に大きく貢献してきたものづくりを著実に継承し、新たな事業環境の変化にも柔軟に対応しながらさらに発展させていくため、ものづくりの第一線で活躍する各世代のうち、特に優秀と認められる方々を表彰するものです。本賞は、経済産業省、国土交通省、厚生労働省、文部科学省が連携し、平成17年より開催しており、今回で10回目を迎えます。応募数については、住友電気工業株式会社、JFEスチール株式会社等の県外企業も応募し、全国で247件の応募がありました。

今回の第10回で、山城 由希氏（所属・株式会社日本バイオテック）は経済産業大臣表彰を受賞いたしました。沖縄県からの経済産業大臣賞は、4件目です。



日本バイオテック山城代表

第10回ものづくり日本大賞 経済産業大臣賞受賞報告会



ものづくり日本大賞受賞報告会の様子

【受賞理由】

保存期間が約1週間である海ぶどうを、2年間の長期保存を可能とする技術を開発しました。県産品食材は供給が不安定で、冷凍保存時に高コスト化・保存量が限られ、長距離輸送が不向きといった課題に対し、長期保存を可能とすることにより、海外輸送の可能性を広げ、販路拡大へ貢献する点が評価されました。

▼お問合せ先

経済産業部 地域経済課
098-866-1730